

各種の高い技術力で、顧客から高評価 多様な連携で地元経済や6次産業化に貢献

各種プラント設備や圧力容器の設計・製造、据付け、配管工事、工作機械加工、メンテナンスまで一貫した対応が出来る。その高い技術力と品質は、国内外の取引先から高い評価を獲得。また地元の企業を「チームみなまた」として取り纏め、海外向けプラントの受注に成功し、地域経済活性化にも貢献。更には高い技術力を生かし、玄米ペスト化装置を開発して異分野にも参入。各地での6次産業化の実現に貢献している。また、労働環境や処遇改善への取組が県のプライト企業として認定された。

- | | | | |
|----------|---|--------|---------|
| ● 所在地 | 熊本県水俣市浜松町4番101号 | ● 設立 | 1945年 |
| ● 電話/FAX | 0966-63-5171/0966-63-2700 | ● 資本金 | 3,000万円 |
| ● URL | http://www.settsu-web.co.jp/ | ● 従業員数 | 52人 |
| ● 代表者 | 代表取締役社長 摂津 隆祐 | | |



地域の企業と幅広く連携し、海外向けの受注獲得に成功

水俣市は、古くから大手化学品メーカー周辺にプラント関連企業が集積、連携・競合により高度なプラント技術を持つ中小企業群を形成しているという地域特性がある。この企業群内14社と連携、高度な技術力集団「チームみなまた」としてコンソーシアムを形成し、海外展開活動を開始。既に海外市場では4か国ほど環境関連装置等の出荷実績がある。営業面では、地方の工場というハンディキャップを克服するため、発注元企業とは、積極的にテレビ会議等を通して信頼関係を構築、高い顧客満足を獲得している。



チームみなまたで作り上げた設備類

玄米ペスト化装置の開発で異分野に参入し需要拡大

農機具販売の中九州クボタの子会社である熊本玄米研究所が、米消費拡大や健康増進への貢献を目指し、玄米ペスト事業に取組み始めたが、安定稼働する装置が無く、事業化ネックとなり、同ペスト市場へ参入が遅れていた。摂津工業、同研究所と県産業技術センターと連携し装置開発に着手、全自動ペスト化装置の開発に業界初で成功、本格的事業展開が可能となる。同社の技術力が、異分野での需要拡大で、農業から食・健康産業までの広範囲に渡った高い付加価値創出に貢献し、今後の更なる展開を見込む。



共同開発した玄米ペスト化装置

全分野の用途に対応できる高い技術力で、顧客から高い評価

品質重視による安心提供を企業理念に掲げ、第一種・第二種圧力容器や高圧ガス特定設備製造の許可を取得、すべての分野の各種用途に対応できる高い技術力を蓄積。プラント設備の設計から製作・据付工事及びメンテナンス・機械加工まで一貫対応が可能で、その高い品質を低コストと短納期で提供し、顧客から高い評価を獲得している。将来を担う人事育成に力を入れ、更なる技術力向上に全社で取組んでおり、毎年、国や県の溶接技術競技会等で同社の技術力が高く評価されている。



高い技術力により溶接大会では多数受賞